

2025年度第1回町田市子どもセンターまあち 運営委員会 会議録

日 時 2025年6月16日 18時30分から19時45分
会 場 子どもセンターまあち 1階 ホール
出席者 委員13名、職員7名

1. 挨拶

- ・ 新井委員長
子どもセンターまあちが来館者数 100 万人突破したということで素晴らしい偉業を達成した。本日は新年度が始まって初めての運営委員会となるのでいろいろとご協力をお願いいたします。
- ・ 島崎児童青少年課長
先ほど新井会長からお話がありましたが、まあちの来館者が 100 万人の大台にのったということで、非常に多くの方に利用していただいている。これは地域の皆様のおかげかと思えます。町田市の子どものセンターは中高生の利用が多いのが大きな特徴。最近若い世代の問題がクローズアップされているが、町田市では子どもセンターが居場所となり、地域と子どもたちをつなぐ拠点となっている。
- ・ 永山委員
青少年委員になったばかりでまだ何もよく分かっていない状況ですが、精いっぱい務めさせていただきます。よろしくをお願いいたします。

2. 2025年度の職員体制について

子どもセンターまあち 栗原 尚子(館長)
池原 涼子(庶務担当)
石倉 美雪(乳幼児事業・地域支援事業・まちとも等担当)
小林 淳史(中高生事業・まちだ若者大作戦等担当)
水田 雄也(小中学生事業等担当)
白坂 久美子(小学生事業等担当)
古賀 とみ子(乳幼児事業等担当)

3. 町田地域子育て支援センターについて

添付資料1参照

子育てひろばやマイ保育園事業、親支援プログラム、0～18 歳までの子育て相談を行っています。身近な相談窓口として、何か困ったことなどがあれば相談していただきたい。相談は、来所、電話、オンライン、ご要望に応じて家庭訪問も行っています。まあちに移転して相

談の幅が広がり、小学生や就学以上の親御さんの相談が増えてきている。

4. 議事

(1) まあち9バースデーについて

イベントの様子を動画で紹介

(子ども委員)

4月27日日曜日にまあち9バースデーイベントを開催した。「9つの深海と宝石」というテーマで多くの方にご協力いただき、イベントを開催することが出来た。子ども委員に所属している小学生から中高生だけでなく、普段まあちや地域で活躍している若者にも協力を仰ぎ、一緒にイベントを盛り上げることが出来た。

(職員)

新しい団体さんや今まで関わってきてくれた方たちの協力が大きいものだと思われ、職員一同感じている。来年は10周年という節目を迎えるので、引き続きご協力をお願いいたします。

【質問】

(藤本委員)

バースデーイベントの来館者数は何人だったか。

(職員)

約1700人。参加して下さった団体数も増え、昨年と比べてたくさんの方が協力してくれました。

(2)利用者アンケートについて

添付資料2参照

(職員)

利用者の満足度やニーズを把握し、今後の施設の運営に生かしていくことを目的として、毎年行っているアンケート。小学生から18歳までのお子さんのアンケートの結果としては、総合的に満足しているという回答をいただけた。開館10年目を迎え、職員と子どもたちとの良い関係性が保たれているのではないかと分析している。ただその一方で、なかなか職員に相談しづらいお子さんもいるようなので、相談しやすい環境を作っていかなければならないと感じた。保護者からも総合的に満足しているという回答結果が得られているが、自由記述欄にご意見や要望等が多く上がっており、特に衛生面、おもちゃの利用についてのご意見等が多かったため、取り入れられるものは取り入れて利用しやすい環境を整えていきたい。アンケート結果は町田市の子育てサイトに掲載されているので、お時間があるときにご覧いただければ幸いです。

(3)2024年度の事業報告について

添付資料3参照

(職員)

来館者数は、1日平均409名、平日は約300名、休日は600名前後の来館がある。事業については、地域の方にご協力いただいて実施するものが多く、工作やおはなし会等を定期的に行っている。大きなイベントでは、トレイン展示会や防災イベント、コンサート等も毎年実施しており、子どもたちや保護者にとっても喜んでもらっている。子どもたちの参画事業は、まあちのバースデーイベントに始まり、フェスタ中町や農業祭に参加したり館内でわくわく玉入れ・どきどき鬼ごっこやパラリンピックメダリストの水田選手がまあちにやってくる等のイベントを実施した。その他、まちだ若者大作戦のまちダンスや、映画カランコエの花上映会、クリスマスライブ、乳幼児と中高生の交流イベントなどを行った。まちだ若者大作戦は今年度最後の年になるので、地域の方と協力しながら進めていきたい。

【質問】

(薄井委員)

以前お話があった、食べるもの、飲食の自動販売機の設置はどのようになっているか。

(職員)

昨年5月末でカフェとの契約が終了し、清涼飲料水の自動販売機は設置しているが、食べるものは入っていない状況。カフェを入れてほしいという要望もあるのでどのように運営していくか検討している。

(4)来館者100万人達成について

添付資料4参照

(職員)

5月5日に来館者数100万人を達成した。100万人目となったのは、当日木工作のプログラムを主催していた高校生でした。子ども委員の子が当日100万人目の人が来たらどんなことをしようかと企画し、タスキを作ったり質問したりした。後日、市長のところを訪問し、自分たちの活動の紹介を行い、市長からお祝いコメントをいただいた。

5. その他ご意見等

(佐野委員)

まあちのバースデーに参加させていただいて、子どもたちが工夫してイベントは年々より良いものになっている。新しいものを取り入れるという考え方も一つだが、今まで行ってきたものをブラッシュアップしていくことも大事なのではないかと思う。

(風間委員)

町田第一中学校では10月に行っている合唱祭の本番に向けての練習で毎年子どもたちがお世話になっており感謝している。

(薄井委員)

遅い時間、19時から21時頃に保護者が勉強会やミーティング等で施設を利用させてもら

うことは出来ないものか。

(職員)

0歳から18歳までの子どもとその保護者ということで利用対象が決まっており、子どもたちがいつ来ても自由に使えるように子どもセンターでは占有貸しは行っていない。ただ、地域のコミュニティみたいな考え方もあるので、今後考慮していかなければならないかもしれない。

(新井委員長)

事業報告や9バースデーの報告を聞いて、ステップアップしていると感じた。来年10周年の節目を迎えるので、今からまあちにご意見をお寄せいただいて、子ども委員のみなさんにもっともっと活躍していただいて10周年をお祝いできればありがたい。

以上

- ・ 今年度の運営委員会の予定

第2回運営委員会 2025年10月20日(月) 午後6時30分から

第3回運営委員会 2026年2月16日(月) 午後6時30分から